

# 100SEEDを通じた 「良質な教育」への取り組み



2023年11月30日  
住友商事株式会社

# Contents

1. 住友商事とは
2. 100SEEDとは、その位置づけ
3. プロボノの活動内容・成果
4. 経営上のメリット、今後の抱負

# 住友商事グループとは

世界78か国・地域に約900社を擁し、生活のあらゆるシーンを支えるコングロマリット



社員数  
(連結ベース)  
78,235人

事業所数  
129拠点

連結対象  
会社数  
886社

当期純利益  
5,652億円

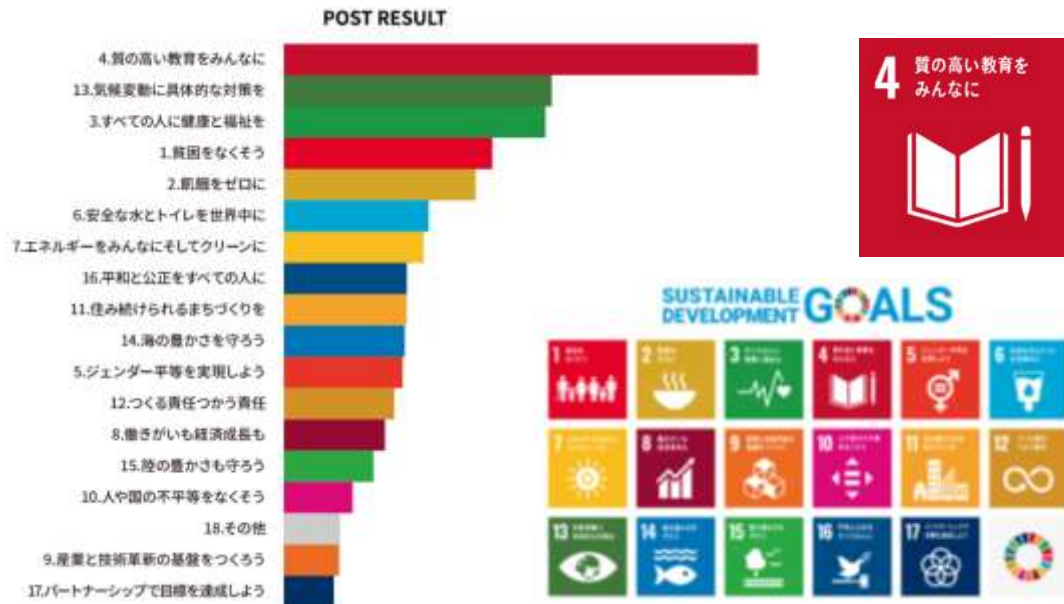
株主資本  
3.8兆円

(2023/3/31現在)

# 100SEEDとは

2019年の**創立100周年**を機に、  
社員主導で立ち上がった**社会貢献活動プログラム**

「100年先の会社のことだけでなく、  
100年先の社会についても考えよう！」



さあ、私たち一人ひとりが創る、次の100年  
Each step creates our next 100 years





# 100SEEDとは

世界各地の住友商事グループ社員が、自ら対話し、参加することで  
各地域の教育課題の解決に取り組む社会貢献活動プログラム



100SEEDは、世界各地の住友商事グループ社員が、自ら対話し、積極的に参加することで、それぞれの地域社会の教育課題の解決に取り組む社会貢献活動プログラムです。

# サステナビリティ経営における位置づけ

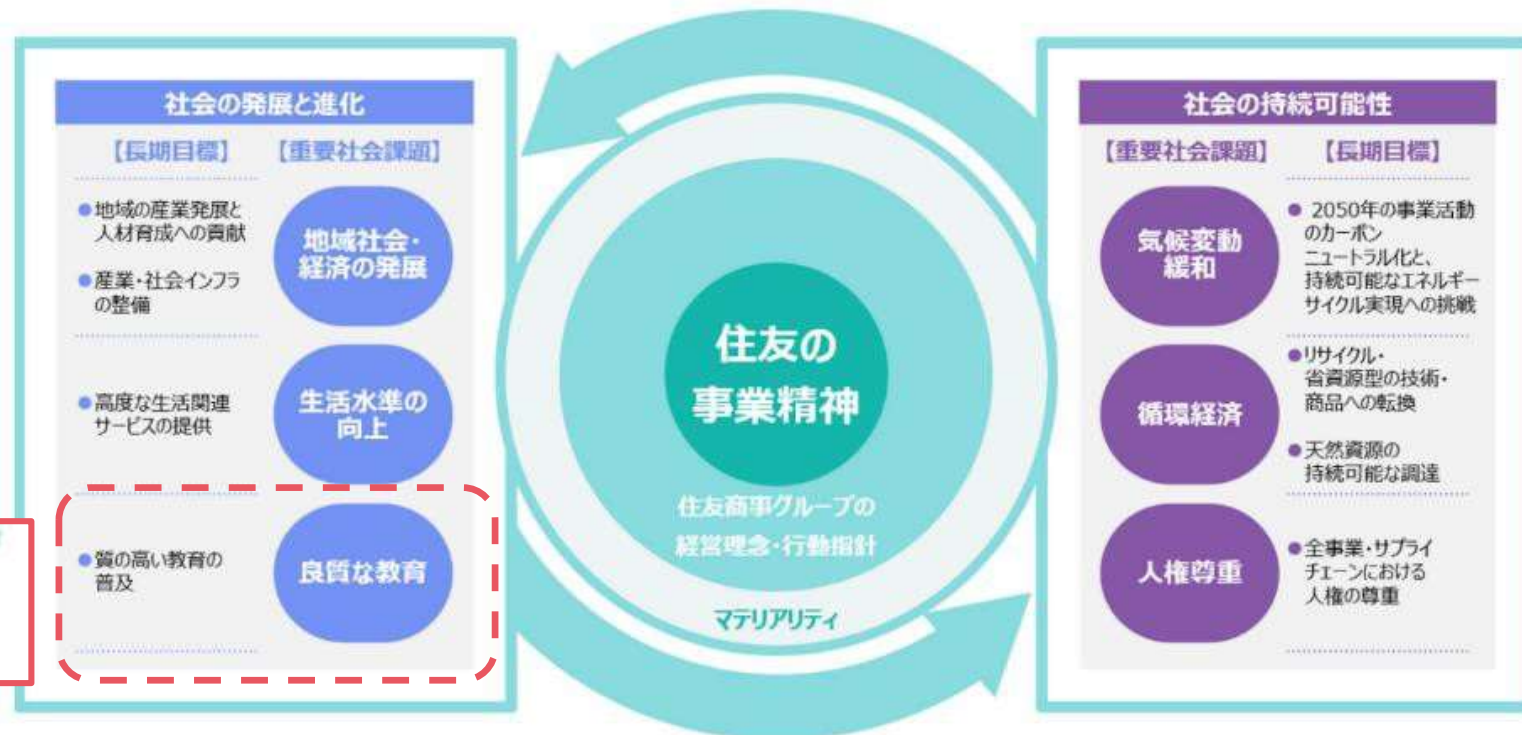
6つの重要社会課題の1つに「良質な教育」を選定、中長期目標を掲げて取り組んでいる

## ＜住友商事グループの重要社会課題と長期目標＞

### 100SEEDの中期目標

#### ＜良質で平等な学習機会の提供＞

- 教育機会の提供対象の量的拡大
- 受益者の満足度100%
- 毎年継続して全社員の5%以上参加  
(対象は単体・地域組織・グループ会社)



- 総合商社の多様な人的リソース
- 多彩なビジネスノウハウ
- グローバルネットワーク
- 事業パートナーや取引先とのビジネスリレーション



# グローバルで取り組む社会貢献活動プログラム「100SEED」

2022年度には、19の国・地域で53プロジェクトを推進



# 日本における「100SEED」活動（FY2020-23）

日本では、これまでの3年半に、のべ789人の社員が教育課題に根差した3つの活動に取り組んできた

## 教育支援プロボノ



仕事で培ったスキルや経験を生かし、教育課題に取り組むNPOの運営基盤の強化をサポートすることで、教育分野のさまざまな課題解決を目指す。

241人の社員が  
34団体を支援

## キャリア教育支援 Mirai School



高校に出向き、自らのキャリアや仕事観を話すことにより、高校生に将来やキャリアについて考えるきっかけを提示し、未来を担う次世代人材の育成支援を目指す。

268人の社員が  
91校/15,500人の  
高校生に授業

## 多文化共生社会を目指す 教育支援



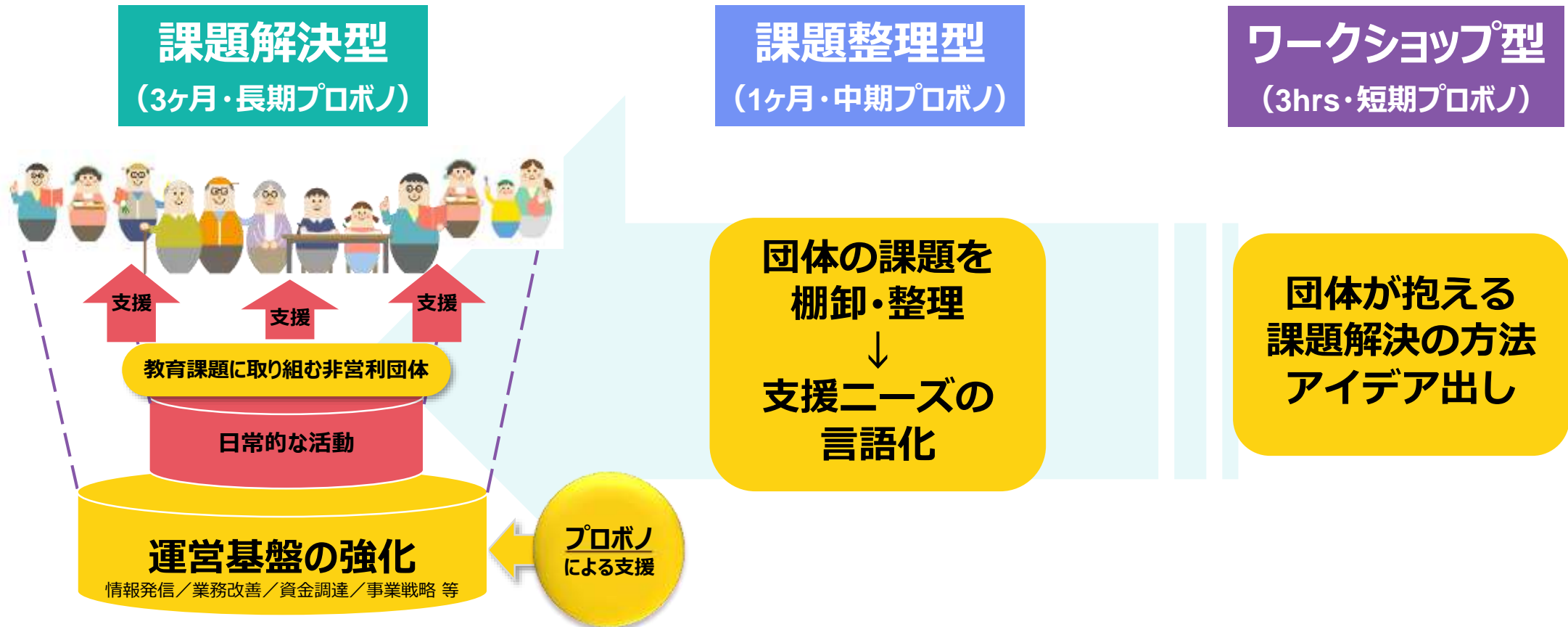
海外でのビジネスや経験を生かし、日本社会で孤立しがちな“外国にルーツの子どもたち”を支援する活動に取り組む。

280人の社員が  
外国ルーツの子供たち  
の学びを支援



# 教育支援プロボノ 活動形態（FY2020-23）

仕事で培ったスキル・経験を生かし、教育課題に取り組むNPOの運営基盤強化をサポート



※サービスマン作成資料より引用

# 教育支援プロボノ 活動事例 (FY2020-23)

教育課題に取り組む34団体を支援 (団体の活動内容はさまざま)

FY2020



ハナラボ (ダイバーシティ推進)



I am OKの会 (発達障害児童の支援)



アルバ・エデュ (子どもの「話す力」)

FY2021



dattochi home (地域の居場所づくり)



体験型安全教育支援機構 (安全教育)



HUG for ALL (児童養護施設の子ども支援)

FY2022



コラボライフ (学童クラブ運営)



UMEプロジェクト (放課後の居場所)



Nancy (子ども向けキャリア教育)

## 支援先NPOの活動内容

- 外国ルーツ青少年の教育支援
- 発達障害に悩む親子支援
- 児童養護施設の子ども支援
- ロボット教育
- ダイバーシティ推進
- 小学生応援PJ
- 子ども向けキャリア教育
- 安全教育
- ホスピスマインドの普及
- 居場所づくり
- 環境教育
- 子どもの人権
- フリースクール運営
- 学童保育の運営
- 子育て世代向け情報発信
- 子どもの「話す力」強化
- リベラルアーツ教育
- スポーツを通じた共生社会

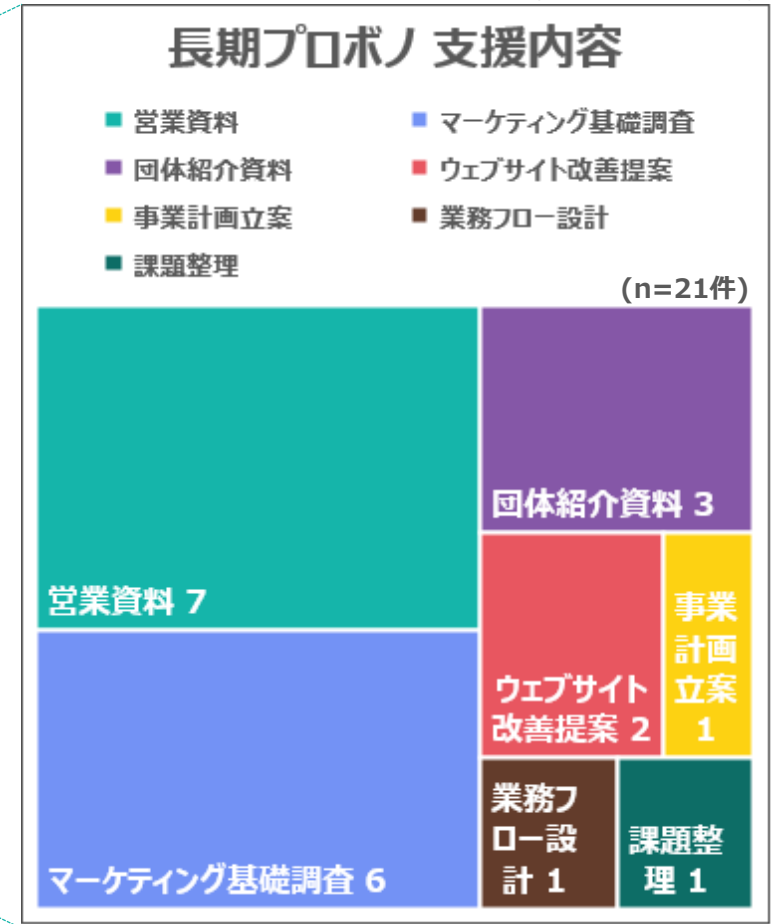
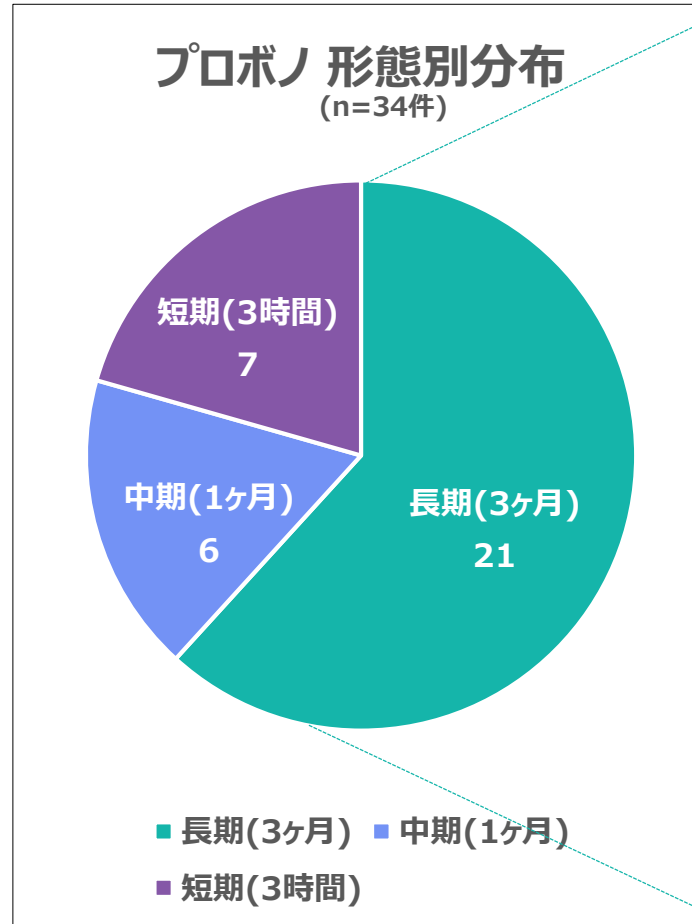
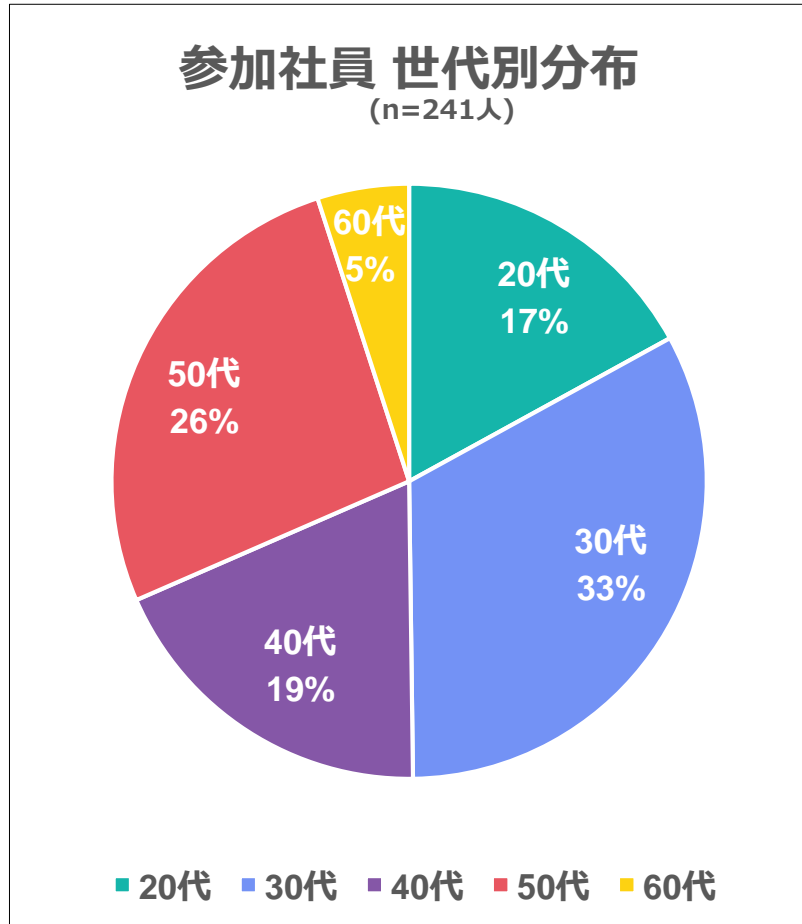
(n=34件)



# 教育支援プロボノ 活動実績 (FY2020-23)

のべ241人の社員が、教育課題に取り組む34団体を支援 (支援内容はさまざま)

(2023/11/30現在)

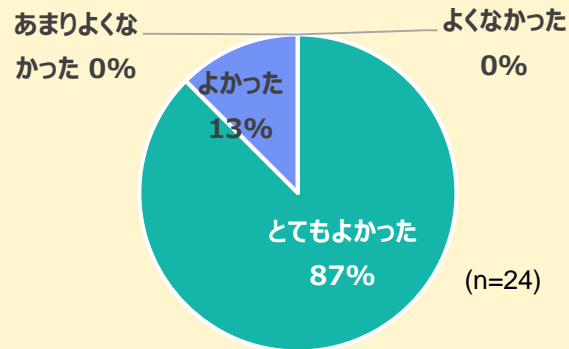




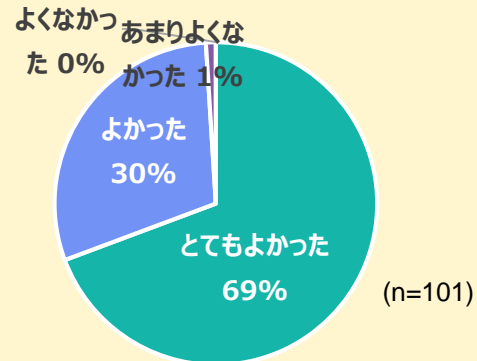
# 教育支援プロボノ 活動成果（FY2020-23）

支援先からも、参加社員からも、ポジティブな反応を受けている

## ■ 支援先：支援を受けてどうだったか？



## ■ 参加社員：参加してどうだったか？



## 支援先の声

- ✓ 団体の現状を把握した上で、**具体的かつ実現可能なワクワクする提案**をいただいた。
- ✓ 曖昧な団体像を明らかにしていくプロジェクトだったが、打合せを重ね、プロフェッショナルな姿勢で細かく修正くださり、**明確なビジョン**ができた。
- ✓ 対話を重ねる中で、曖昧だった「**価値**」をどう提示するか、**外から見た魅力**についても気づくことができた。営業資料は、ボランティア説明会にも活用している。
- ✓ 私たちにとって、**学ぶことの多い3か月**だった。

## 参加社員の声

- ✓ チームワークの大切さを改めて感じた。**色んな意見に耳を傾け、互いに協力し合うことで、新たな視点で物事を見たり、発見できたり**することを学んだ。
- ✓ **一歩踏み出すことで、可能性が広がる**ことを教えてもらった。普段接点のない人に出会い、**凄く勉強**になった。**自分が豊かになった**ような気がする。
- ✓ 支援先に喜んでいただけた時に、**充実感**というか、**誰かのためになれる喜び**を感じた。日常生活でも、自分に何かできることはないかと考えるようになった。

# 100 SEED

Our Commitment to Quality Education